

ECO-TENANT テナントビルオーナー様向け 電気料金自動検針システム 特許取得 特許第4600946号電気料金システム

毎月の子メーター検針が発生⇒電気料金の計算⇒請求書作成・発送⇒入金確認・入金がなければ督促を行う。など...。上記全ての業務負担を、ECO-TENANT 電気料金自動検針システムが解決いたします！

ECO-TENANT(エコテナント)のシステム

■最新の自動検針システムを導入いたします。

■自動検針で、ヒューマンエラーなし！読み違い・書き違いを無くします。室内設置メーターの場合でも、テナントに気を使わずに検針できます。自動検針システムのメンテナンスも日本テクノが実施いたしますので、メンテナンス費用も不要です。

【検針回数の例】

テナント(3店舗)40年間の検針業務および請求
1テナント2メーター=6メーター
12ヶ月×6メーター=72回検針、36回請求書作成
40年間で2880回の検針と1440回の請求業務が発生。

従来の子メーター

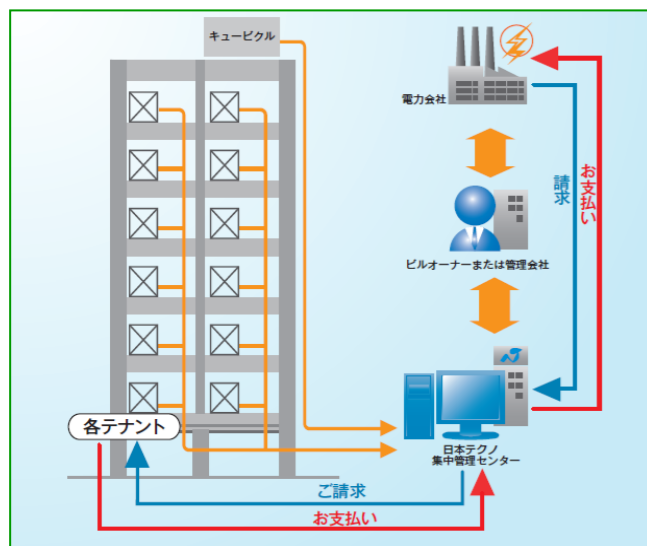


スマートメーター



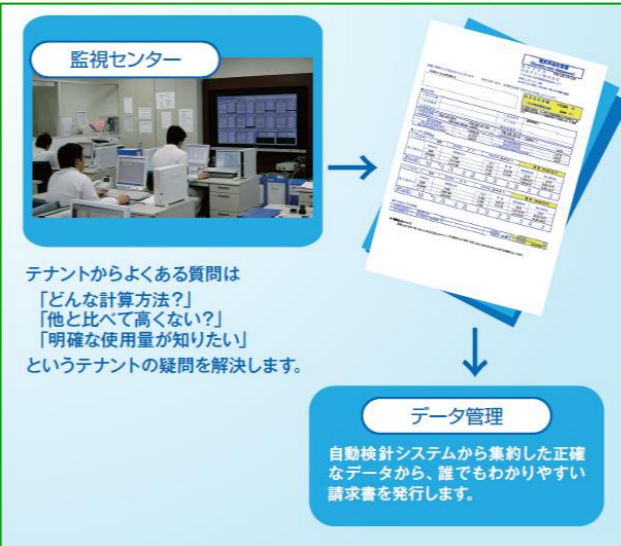
エコテナントの概要・システム

- ビル全体の電力会社からの請求は当社にて立替え、支払いますので、電気代については運転資金を用意する必要がありません。
- 当社スタッフがお客さまおよびテナント様のサポートをいたします。



ECO-TENANT(エコテナント)の特徴

明確な計算方法だからテナントも納得！



- 自動検針対応にて遠隔で検針を実施。テナント内に入室する必要がありません。
- 電力会社と同じ計量日に検針します。
- ビル全体と各回路を同時に計測している為、正確な計測が可能です。
- 当社サーバーで過去1年間の電気使用量実績のログを30分単位で蓄積。ご要望に応じてデータの提供をいたします。

テナントへの請求回収業務がなくなります。

- 日本テクノが請求書発行から電気代回収まで行いますので、電気料金に係わる業務が劇的に低減します。
- (注) テナントの電気料金については、オーナーさまの連帯保証とさせていただきます。

エコテナントの電気料金の仕組み

基本料金	+	電力会社と同じ体系
電力量料金	+	燃料費調整費 太陽光発電促進付加金単価等含む
検針量料金	=	検針量料金単価 (円) × 使用電力量 (kWh) 検針、データ通信・管理、料金計算、書類作成、請求、回収等に係る費用
構内託送料金	=	設備保守料金単価 (円) × 使用電力量 (kWh) 受電設備、変圧器、電気ケーブル・配線、分電盤、スイッチ等の保守に係る費用
共用部分料金	+	テナントビル様の事情により異なります

- 基本料金・電力量料金等、詳細な計算書を作成いたします。
- 電力会社などの都合による電気料金値上げに対しても、テナント様へ十分なお説明を当社で行います。
- 構内託送料金は受電設備、変圧器、電気ケーブル・配線、分電盤、スイッチ等の保守に係わる費用になります。

■各テナントにて電力の使用状況を確認できます。 テナント向けオプションサービス

電気の使用状況が見えると節電ポイントが見えます。
★テナントとの契約となるサービスです。(別途)

